

議案第24号 令和5年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)



3月24日

新型コロナウイルスワクチンの追加接種について

○予防接種費／新型コロナウイルスワクチン接種費 3億6,432万円

【概要】 新型コロナウイルスワクチンの春開始接種(令和5年5月～8月)と秋開始接種(令和5年9月～12月)の2回分の追加接種費用を計上するもの。

質疑 対象人数の積算根拠はどうなっているのか。

答弁 春開始接種の対象者は、高齢者、基礎疾患を有する方、医療従事者など8万人である。また、秋開始接種の対象者は、2回目接種を終えた約16万人であるが、オミクロン株対応ワクチンの接種率が44%であったことも考慮して、全体の接種率を50%と見込み、秋開始接種の対象人数を8万人と積算した。

質疑 市ホームページに掲載されているワクチン接種情報が分かりづらいため、厚生労働省が公開している情報などの提供も必要ではないか。

答弁 今後は、ワクチン接種体制なども含め、より分かりやすく周知していく。また、小児や乳幼児も含めた接種情報については、厚生労働省のホームページへのリンクなどを活用して、情報提供を図っていく。

産業建設分科会

3月10日
(午前)3月10日
(午後)

議案第1号 令和5年度鈴鹿市一般会計予算

アスベスト対策の実施について

○アスベスト対策費／民間建築物アスベスト対策支援事業費 125万円

【概要】 アスベストの飛散による市民の健康被害を予防し、安全・安心な生活環境を確保するため、民間建築物における吹き付けアスベストの使用実態を把握するとともに、除去などの対策を促すもの。

質疑 民間建築物における吹き付けアスベストの使用状況はどうなっているのか。

答弁 吹き付けアスベストの使用状況については、昭和31年から平成元年までに建築された1,000平方メートル以上の建築物、または、昭和31年から平成元年までに建築された300平方メートル以上かつ不特定多数が利用する建築物の所有者に対して、アンケート調査を実施している。現在、市内には、アスベスト台帳に掲載されている民間建築物が694棟あり、これらに実際にアスベストが含有しているか否かの調査を所有者に依頼している。